

1 期日等	平成24年12月25日(火) 県立教育研究所 午後は「人権教育実践力up講座～いじめの未然防止のために～」と合同開催		
2 参加者	午前	受講者：14名	
	午後	受講者：57名	
3 日程	9:00～	9:10	開会
	9:10～	9:40	講義「『人権教育の推進についての基本方針』の具体化について」 人権・地域教育課指導係長 九鬼立明
	9:50～	12:00	演習「学校における人権教育の改善・充実に向けて」 人権・地域教育課指導主事 田中圭子、岡田浩幸
	13:00～	13:30	講義「自尊感情の醸成と集団づくり」 人権・地域教育課指導係長 九鬼立明
	13:40～	16:00	講義・演習「子どもを見る眼～集団づくりの意味～」 大阪教育大学教職教育研究センター 土田光子
	16:10～	16:30	実践発表「うわさのしくみ」 檀原市立畝傍中学校教諭 乾有子
	16:30～	17:00	ふりかえり、閉会



4 事業実施内容(概要)

- (1) 講義「『人権教育の推進についての基本方針』の具体化について」(30分)
人権教育推進の基本的視点、基本方向について。
- (2) 演習「学校における人権教育の改善・充実に向けて」(110分)
一歩前へ進め... 様々な背景をもつ子どもたちの存在を実感するワークショップ。
隠れたカリキュラム... 学校に見られる様々な「隠れたカリキュラム」について考えるワークショップ。
- (3) 講義「自尊感情の醸成と集団づくり」(30分)
自尊感情の醸成と集団づくりの意味および具体的な指導方法等について。
- (4) 講義・演習「子どもを見る眼～集団づくりの意味～」(140分)
グループごとに、与えられた具体的な問題状況について分析し、対応方法を協議。
講師が、各グループの発表を受けて、いじめを未然防止するためにも、教員が子どもの姿をどのような視点で見る必要があるのかを、具体例を挙げて指導助言。
- (5) 実践発表「うわさのしくみ」(20分)
いじめを未然防止するために、うわさや偏見について考え、それらを排除することについて考えた実践を発表。
- (6) ふり返し、閉会(30分)
本講座を受講して学んだこと、3学期からの取組に活かしたいこと等について意見交換。
(3)～(5)は「人権教育実践力up講座～いじめの未然防止のために～」と合同



5 アンケート結果

【主な感想】

講義・演習「子どもを見る眼～集団づくりの意味～」

自分の考えで子どもや親を見てしまい、子どもや親を傷付けていることも多かったと思いました。子どもを見る眼をしっかり養っていききたいと思います。

以前、うまくいかなかったクラスの子に言われたことがあります。「先生は自分の理想をばくたちに押しつけている」と。子どもの声を聞ける教師になれるよう意識し、実践を重ねていこうと思います。

ハウツーではなく、子どもを見る眼を養うということは大変だけど大事なことだし、もっと多くの人が学ぶべきだと思います。

実践発表「うわさのしくみ」

生徒の実態に合わせながら利用させていただこうと思いました。

講義・演習「子どもを見る眼」

